

現地参加者向け マニュアル

第1版_2021年7月30日

2021年電気学会産業応用部門大会実行委員会

はじめに

- ・ 本大会は現地（長岡市）会場とオンラインのハイブリッド形式により実施いたします。
- ・ 現地参加者は、プレナリーセッション、シンポジウム、一般講演を現地会場（ホテルニューオータニ長岡）で参加することができます。
- ・ 若手エンジニア向け発表（YSP）、オンライン企業展示は、会場近くの「サテライト会場（アオーレ長岡）」にて、ご自身のPCを用いてzoomによりオンラインで参加することができます。Free-wifiがありますが通信速度が遅いです。ご自身でポケットwifiなどをご用意ください。
- ・ 各セッション会場のzoom_URLなどの詳細は、後日、大会ホームページにアップロードいたします。

注意事項

1. 現地参加者は当日会場に着きましたら、「受付」を済ましてから各会場へお進みください。受付で「現地参加証」をお配りします。現地参加証をお持ちでない方は会場に入ることができません。ご了承ください。
2. 現地会場（ホテルニューオータニ長岡）には現地参加者がご利用いただくためのwifi環境はございません。大会プログラム、論文予稿集は各自事前にダウンロードしてから学会にお越しください。
3. 三密を避けるために各会場の入室者数を制限しています。定員に達した場合には、別のセッションにご参加いただくか、会場近くのサテライト会場（アオーレ長岡）へご移動いただき、ご自身のPCでオンラインで参加していただくこととなります。ご協力をお願いします。

4. 現地で発表する方は、**発表スライドをUSBメモリに入れて会場へお越しく下さい。**ご発表は各会場に備え付けのパソコンで行っていただきます。**ご自身のパソコンでのご発表はできません**のでご注意ください。
5. ご自身のPCを会場内に持ち込む場合においても、ハウリングを避けるため、必ずマイクやスピーカをミュートしてください。
6. 新型コロナの感染拡大防止のため、本大会では昼食をはじめとする飲食のサービス等は一切用意しておりません。ご理解のほどよろしくお願いします。
7. 本大会は新型コロナウイルス感染症対策を取りながら実施いたします。当日、発熱や嫌悪感など体調に異常が感じられる場合は来場をお断りする場合はございます。ご了承願います。

ハイブリッド形式による各種講演の実施方法

本大会では現地会場とオンライン(zoomによるWeb会議システム)を用いて実施します。できる限り従来の集会型学会発表と同様に進めます。

座長によるセッション進行の下、一般講演では、発表者の持ち時間は1件当たり20分です。

第1鈴 12分

第2鈴 15分（発表終了）

第3鈴 18分（質疑応答終了）

（＋交代2分）

を目安にご発表を行っていただきます。シンポジウムについては講演時間に応じて、当該座長が適宜、予鈴を設定してください。

現地で発表する方のセッション開始前の準備について

現地参加の発表者は、各会場に備え付けの発表者用PCで発表していただきます。ご自身のパソコンでは発表できませんのでご注意ください。そのため、発表スライドデータをUSBメモリに入れてご持参ください。セッション開始前に、スライドデータを発表者用PCに移してご準備してください。

1. 座長によるセッション開始

座長は、セッション名、自己紹介をしてください。発表・質疑時間を確認したのち、質疑応答の方法をアナウンスしてください。

発表後の質疑応答は、現地会場そしてオンライン参加者から受け付けます。オンラインからの質疑は各会場に備え付けの座長用PCのモニターで確認できます。(zoomのチャット機能で受け付けます。)

座長が質問者を指名してから、質問者は自身のPCのミュートを解除して質問します。

(大会当日、セッション開始前にスライドでも周知いたします。)

上記、座長による説明を終えた時点で、概ねセッション開始時間になるようにお進めください。

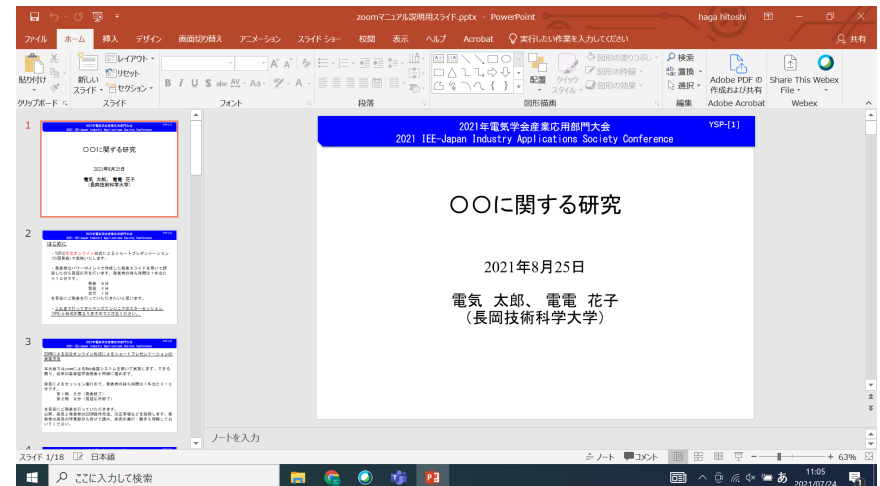
2. 発表者による発表

座長より発表者の紹介がありましたら、発表者は発表の準備をしてください。

発表スライド(パワーポイント:PPT)をzoomに画面共有してから発表を始めます。

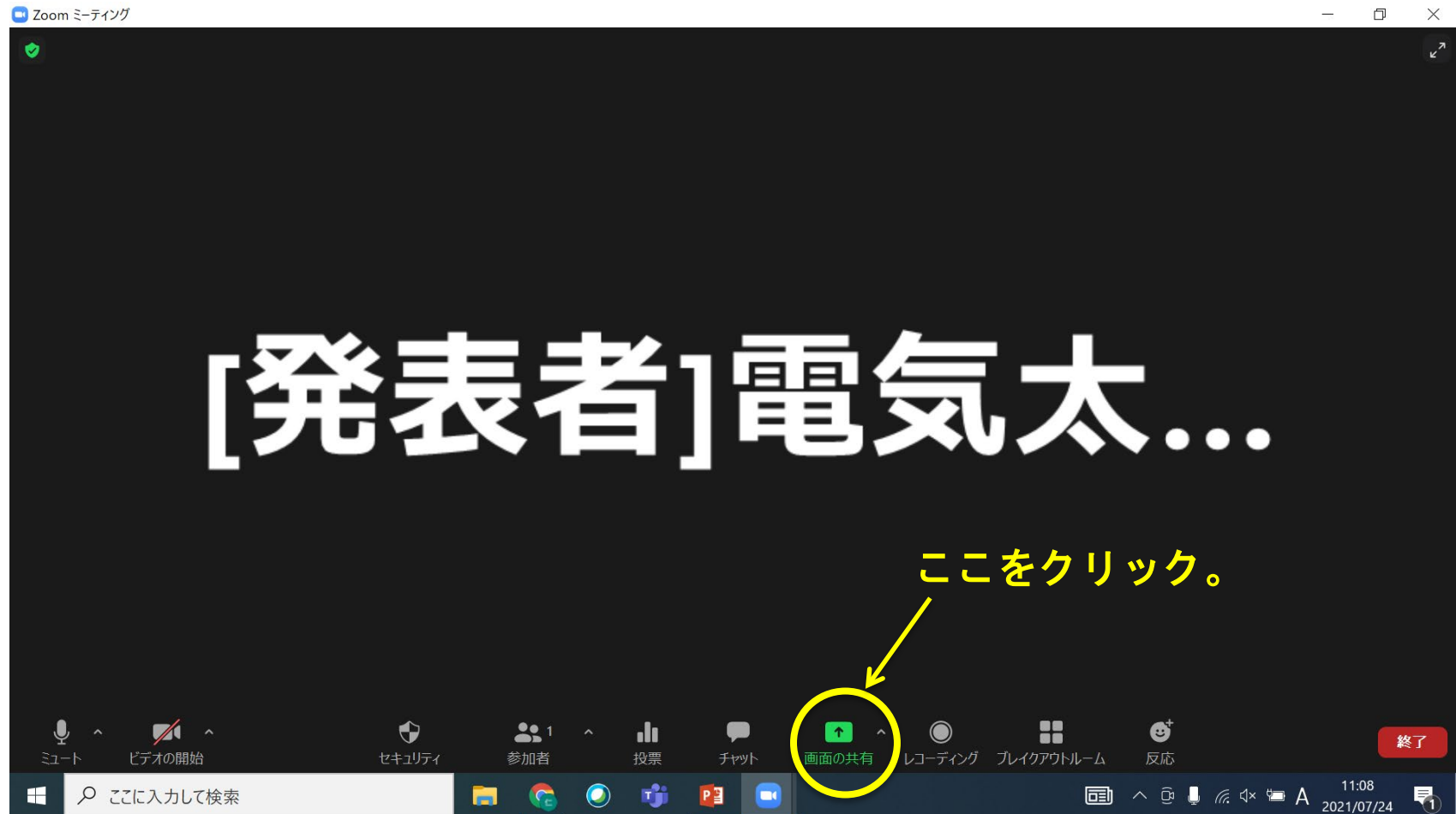
2-1. PPT画面共有(操作方法)

- ① 画面共有前に、発表者用PC上でご自身の発表スライドを起動します。



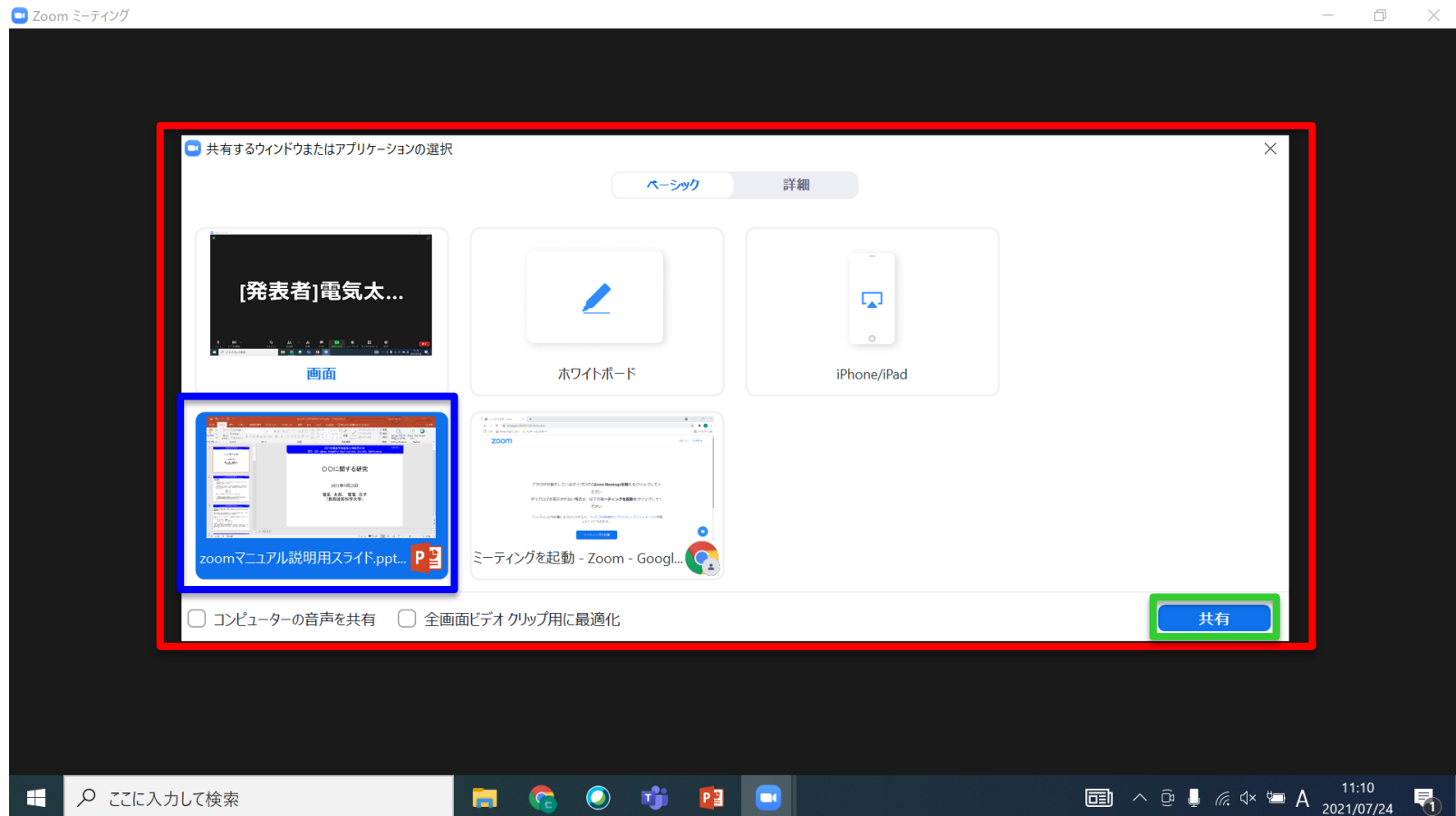
2-1. PPT画面共有（操作方法）

② ZOOM画面に戻り、下部の画面共有をクリック。



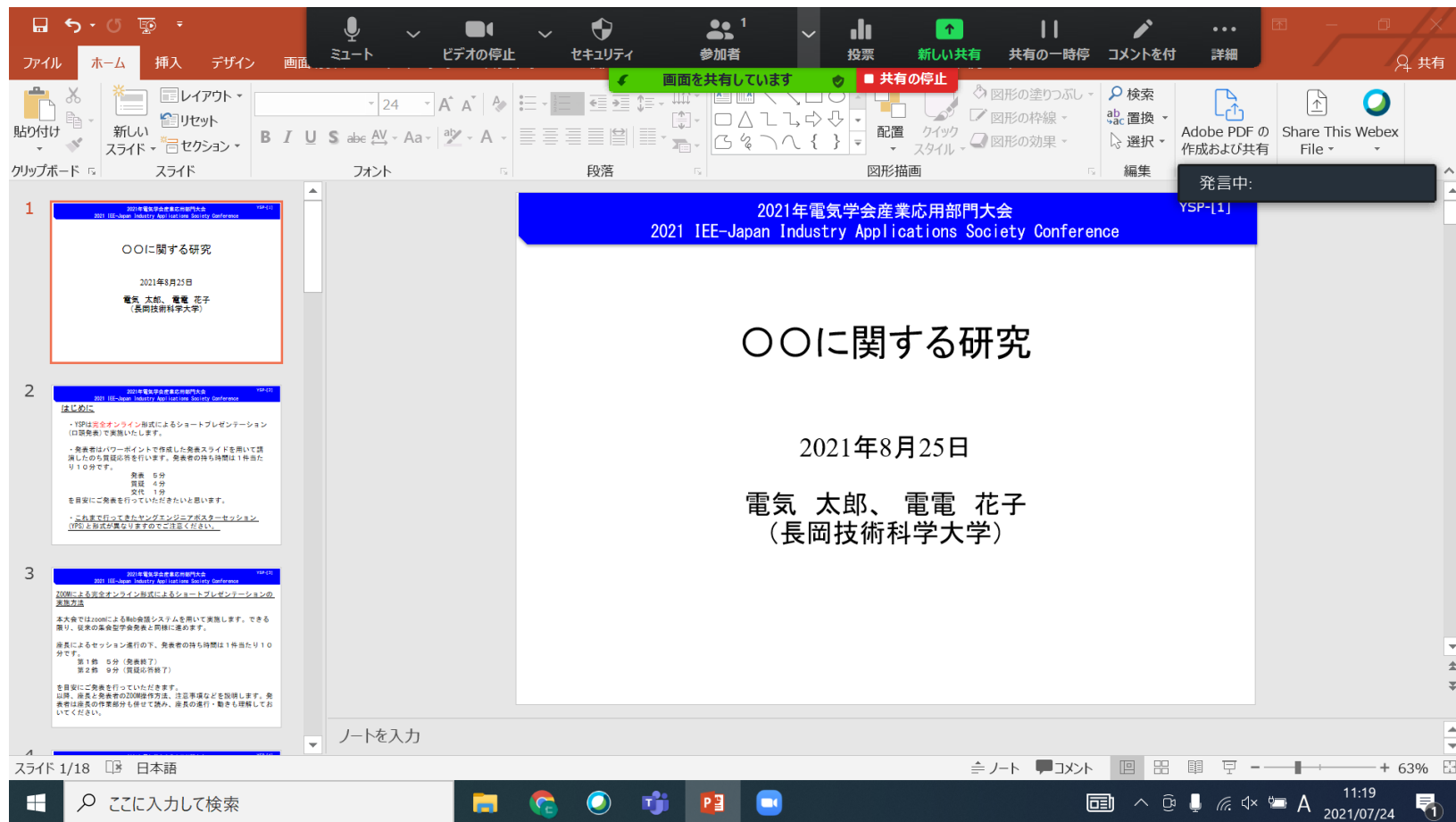
2-1. PPT画面共有（操作方法）

- ③ 「共有するウィンドウまたはアプリケーションの選択」ウィンドウが立ち上がるので、①で起動したPPTのウィンドウを選択して、右下の共有ボタンを押す。



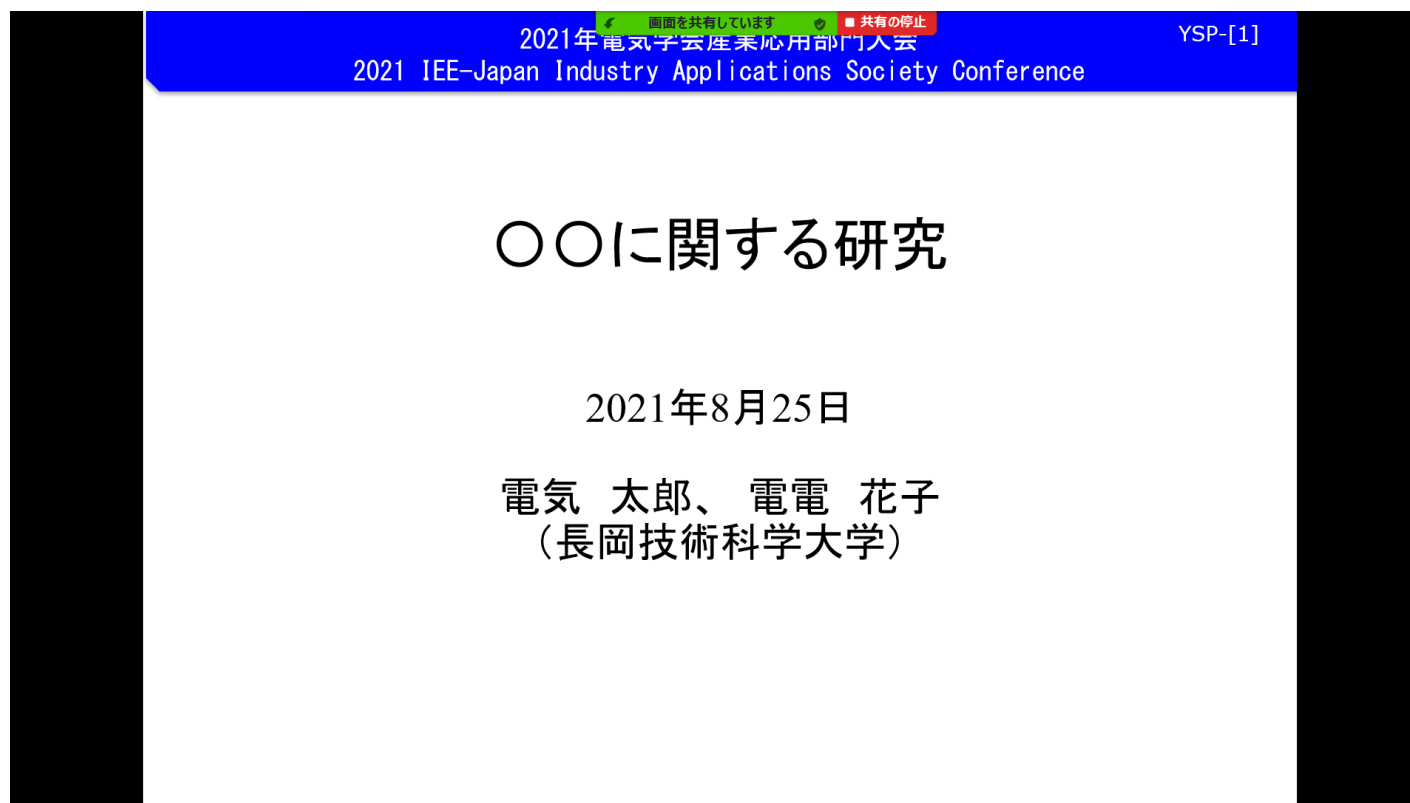
2-1. PPT画面共有（操作方法）

- ④ 発表者用PCの画面あるいは会場のスクリーンが以下の画面になれば画面共有完了です。



2-1. PPT画面共有（操作方法）

- ⑤ 次にPC画面上でスライドショーに切替ください。以下のように表示されます。



2-2. 発表者 発表開始

画面共有が正しくできていることを確認できましたら、発表を開始してください。
時間管理は会場係(学生アルバイト)が行います。

2-3. 発表者 発表終了⇒質疑応答

第2鈴が15分に鳴ります。第2鈴が鳴るころに発表を完了してください。発表が完了したことがわかるように、「以上で発表を終わります」、「ご清聴ありがとうございました。」など言っていたけると座長がオンラインで参加している場合に、スムーズに質疑応答に移行できます。

発表が終えましたら、座長は質疑応答を開始してください。
まず、質疑応答を始める旨お伝えいただき、「質問やコメントのある方は、チャットで入力してください。」とお伝えください。

質疑応答は、現地会場そしてオンラインから受け付けます。オンラインからの質疑は、zoomのチャット機能で受け付けます。座長用PCのチャットwindowに質問者が出ましたら、座長のご判断で、質問者を口頭で指名してください。座長が質問者を指名しましたら、質問者は自身のPCのミュートを解除して質問します。

2-4. 質疑応答終了=1講演終了

第3鈴が18分に鳴ります。第3鈴が鳴るころに、座長は質疑応答を終了してください。座長から「本発表はこれにて終了させていただきます。有難うございました。」など発言し、当該発表を終了します。

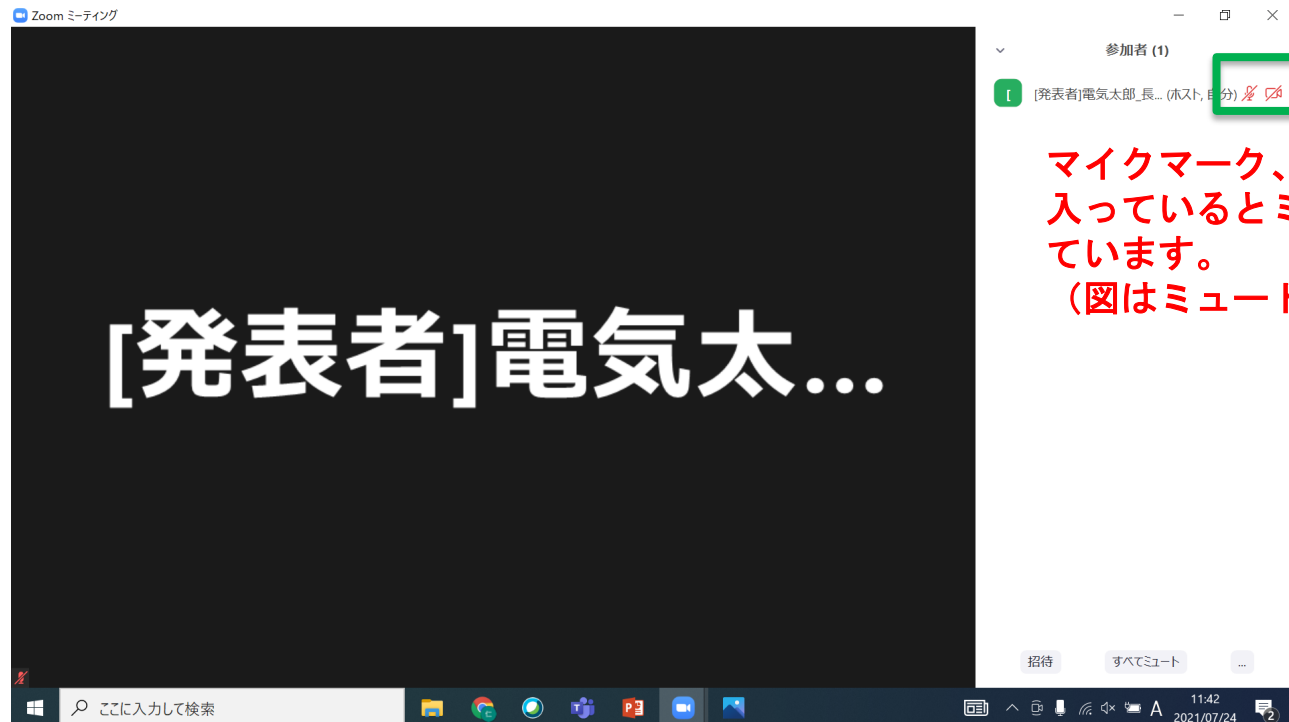
発表者は画面上部の「共有の停止」ボタンを押します。



ここ

2-4. 質疑応答終了=1講演発表終了

発表者がオンラインの場合、座長は画面共有の停止が行われたことを確認してください。そして、発表者のミュート、カメラ設定も確認します。確認できない場合は、再度、発表者に画面共有の停止、ミュート、カメラ設定を促してください。確認出来ましたら、次の講演に移ってください。



3. セッションの進行（発表2件目、3件目・・・）

座長は、2件目、3件目、・・・、セッションの最後の発表まで、前述の発表進行を繰り返してください。

4. セッションの終了

全ての発表が終了しましたら、座長はセッションを終了します。座長から「研究成果をご発表いただいた発表者の皆様、質疑応答いただきました皆様に感謝の意を込めまして、拍手機能で本セッションを締めたいと思います。ありがとうございました。」などと締めてください。ZOOMの拍手機能を使用しますと、オンライン参加者windowの左上に拍手マークが表示されます。

次のセッションの座長がいる場合は、適宜、次のセッションの開始時間などを音声でアナウンスしてください。

5. 発表に関するその他の事項

- ・ 通信量増大に伴う発表時の不具合を極力回避するため、発表資料への動画は、できるだけ含まないように発表資料を作成してください。
- ・ プレゼンテーションをPDFファイルを用いて行う場合は「全画面モード」をご利用ください。
- ・ 発表者が欠席の場合、時間を繰り上げて次の発表に進まないでください。タイムスケジュールに沿ってセッションを進めてください。

6. 連絡事項

(1) zoom接続テストをご利用ください。

zoomを初めて使用する方、オンライン発表を初めて行う方を主に対象にしてzoomの接続テストを行います。8/17, 8/18を予定しています。後日、詳細(zoomアドレスなど)をメールでご案内します。必要な方はご利用ください。

(2) サテライト会場（アオーレ長岡）を利用することができます。ただし、Free-wifiによるネットワーク接続になり通信速度が遅いです。通信環境確保のためにご自身でポケットwifiなどを用意してください。

(3) 大会当日の緊急連絡先

大会当日、通信不具合など緊急を要する事象に対する連絡先として以下を予定しています。（詳細が決まり次第、ご案内します）

- 電気学会：
- 実行委員会本部：
- 論文委員会担当：